





おはよお
茜ちゃん

ほわ

ほわ

今日も
早起きだね



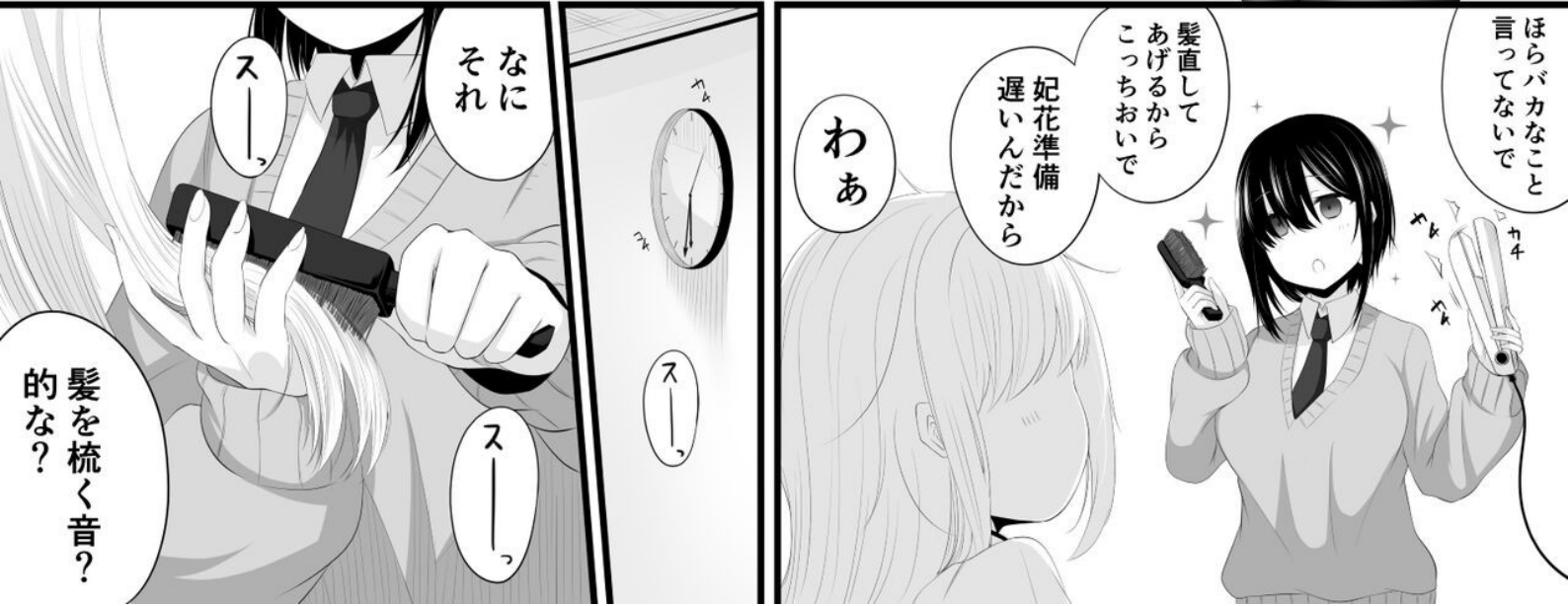
おはよう
妃花... 今日もすごい
寝癖だね

6時半
くらい?

いま
何時?

一時間くらいは
余裕あるかな?

おおう
ならのんびり
できるね



ほらバカなこと
言っていないで

髪直して
あげるから
こっちおいで

妃花準備
遅いんだから

わあ

なに
それ

スー

スー

髪を梳く音?
的な?



いいよ
終わったら
起こしたげる

そのまま
リラックスして
心地よさに
身を委ねてね



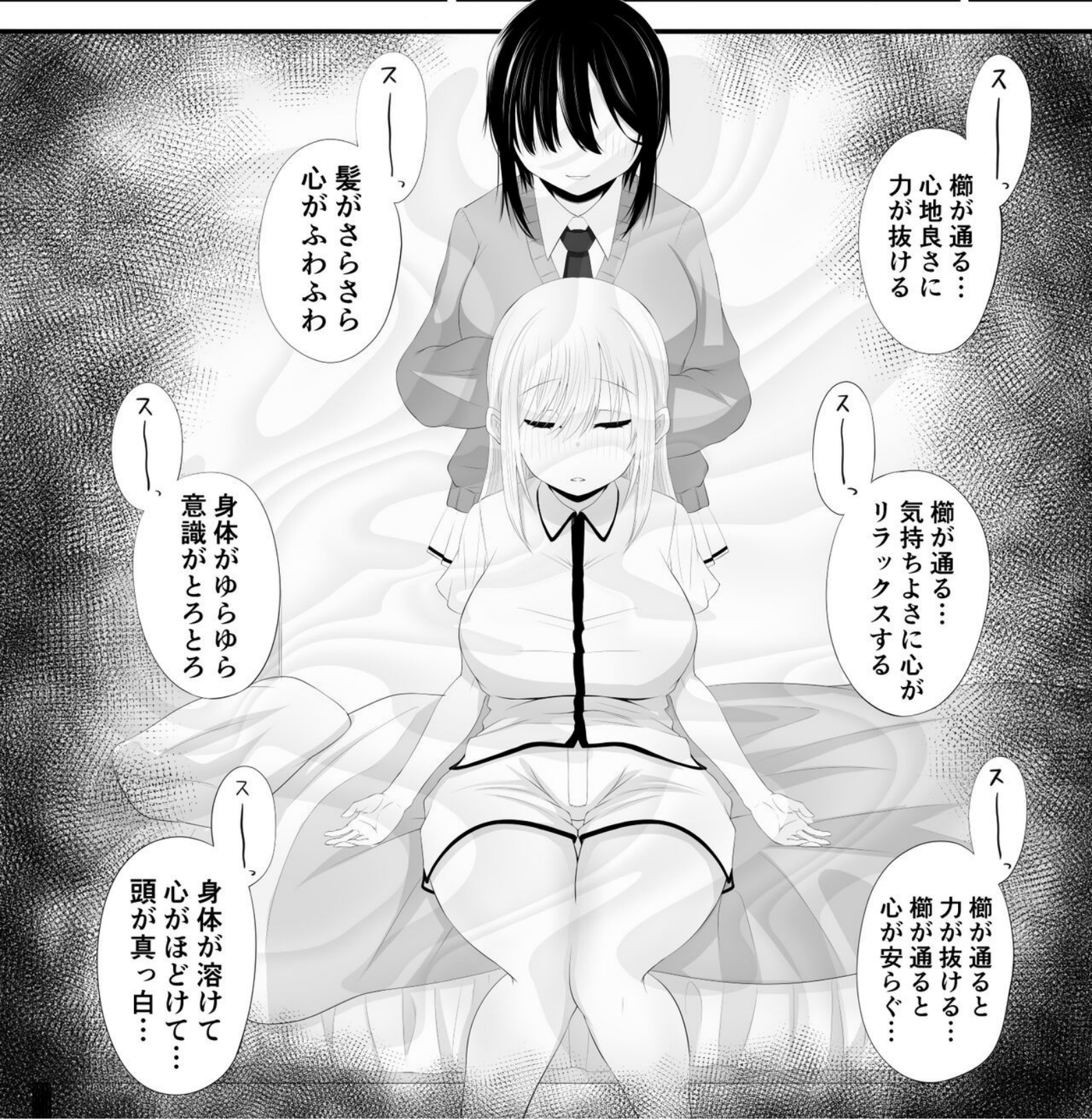
気持ち
いい？

……うん

ちよつと…
寝そうかも…

ス——

ス——



櫛が通る…
心地よさに
力が抜ける

櫛が通る…
気持ちよさに心が
リラックスする

櫛が通ると
力が抜ける…
櫛が通ると
心が安らぐ…

髪がさらさら
心がふわふわ

身体がゆらゆら
意識がとろとろ

身体が溶けて
心がほどけて…
頭が真っ白…

ス——

ス——

ス——

ス——

ス——

ス——



よいしょ

ほ

ただ僕の声
だけが
聞こえる…

それが
心地良くて…
幸せ…

妃花は今
深い意識の底…
意識の届かない
無意識の世界

深あい深あい
意識の底へ…
沈んでいく…
落ちていく…

ほ

ん

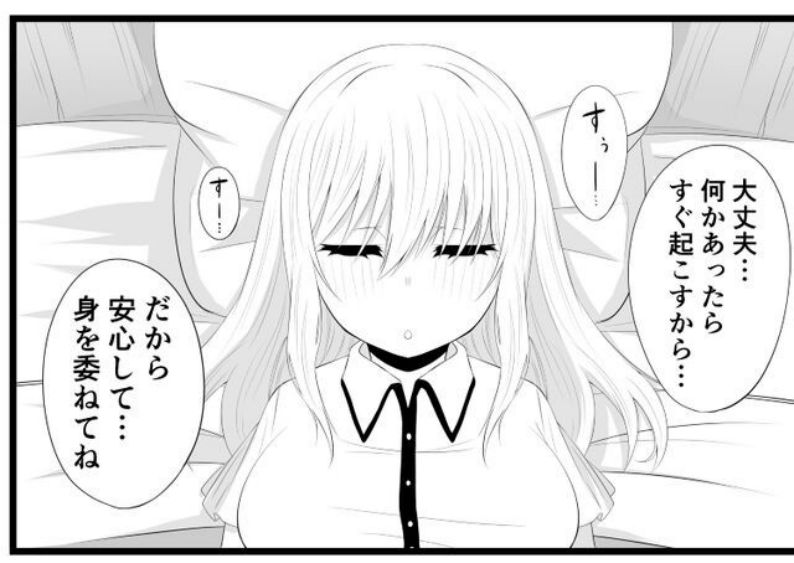
ん…

ほ



僕がいるから…
僕に任せれば
大丈夫…

だから僕の声
受け入れるのは
自然なこと



大丈夫…
何かあったら
すぐ起こすから…

すー！

すー！

だから
安心して…
身を委ねてね



僕が何をしても
深い意識の
底にいる妃花は
気付かない…

でも僕に任せれば
安心だから何の
問題もないよね

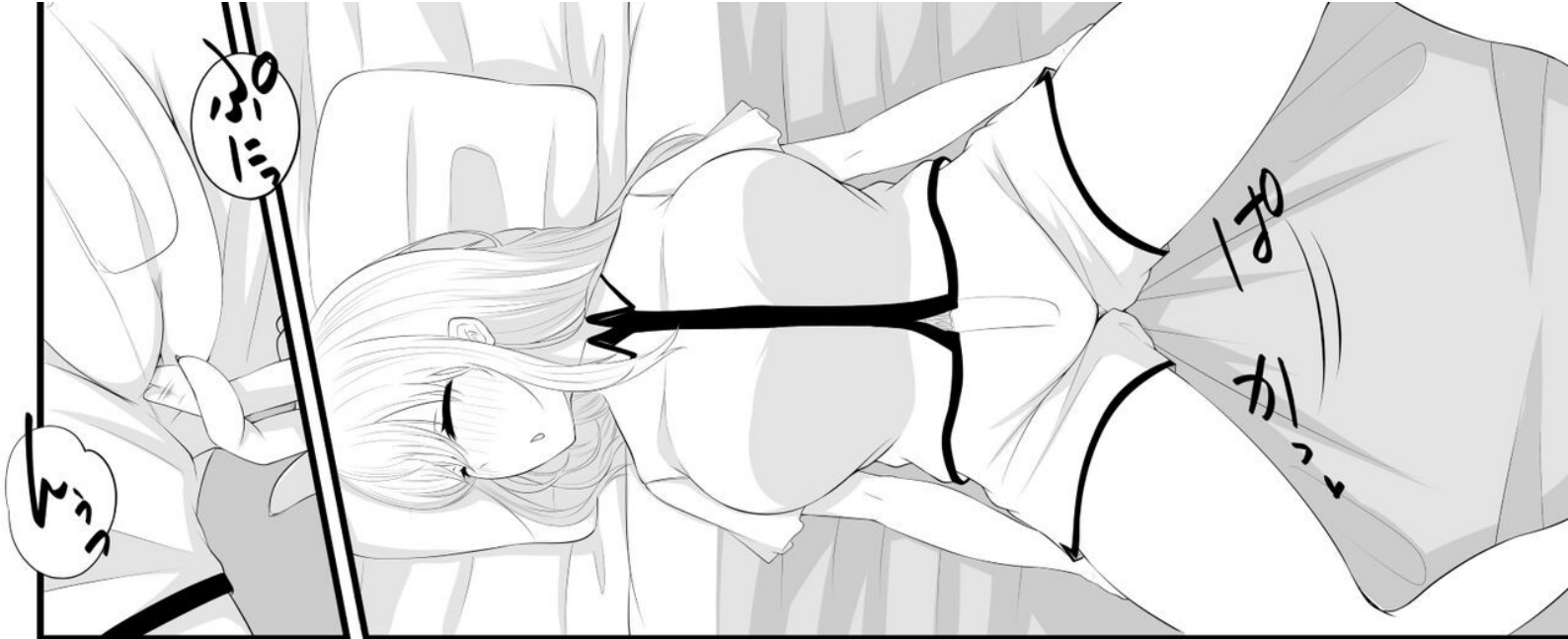


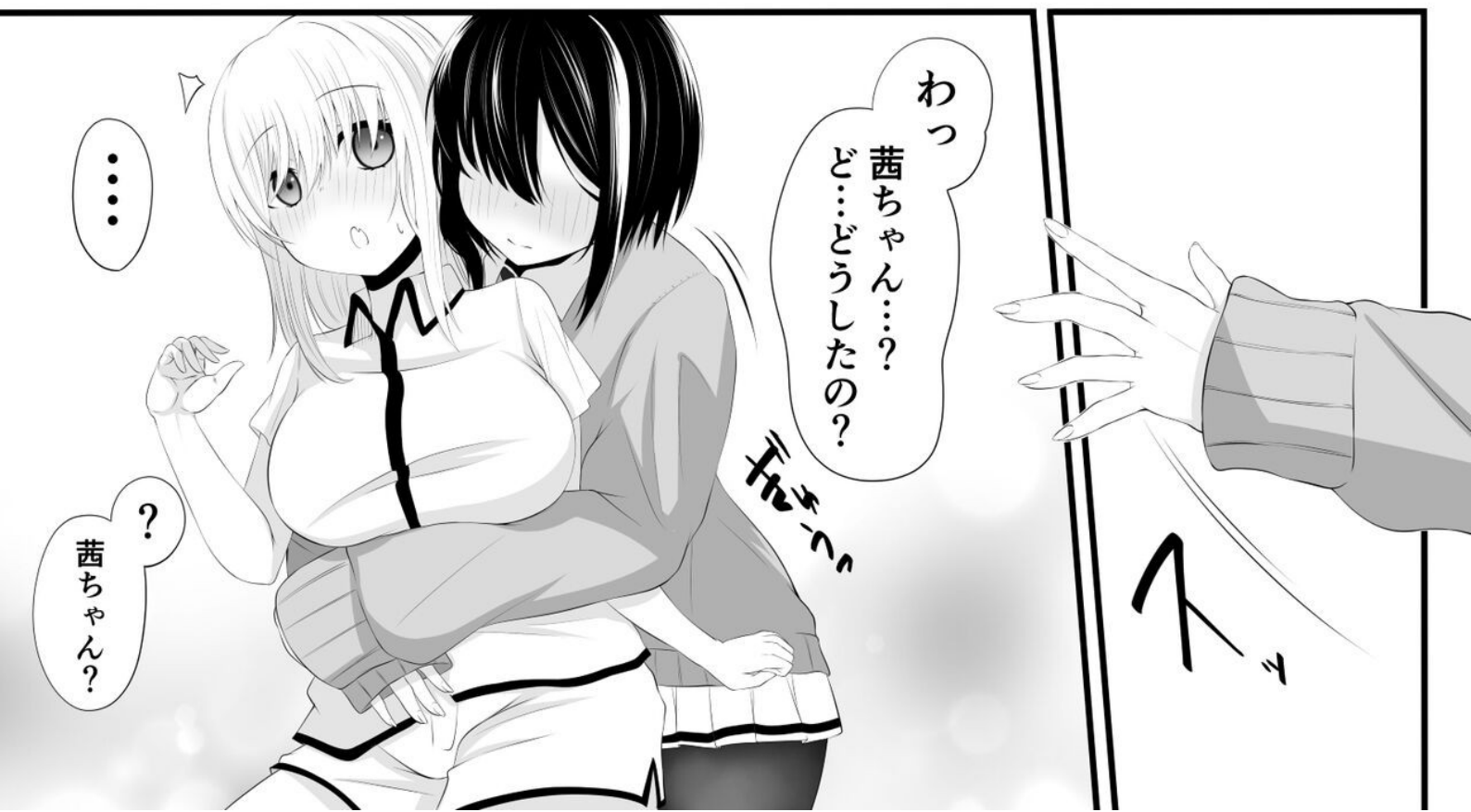
僕の言葉…
行動は全て妃花に
とって良いこと…

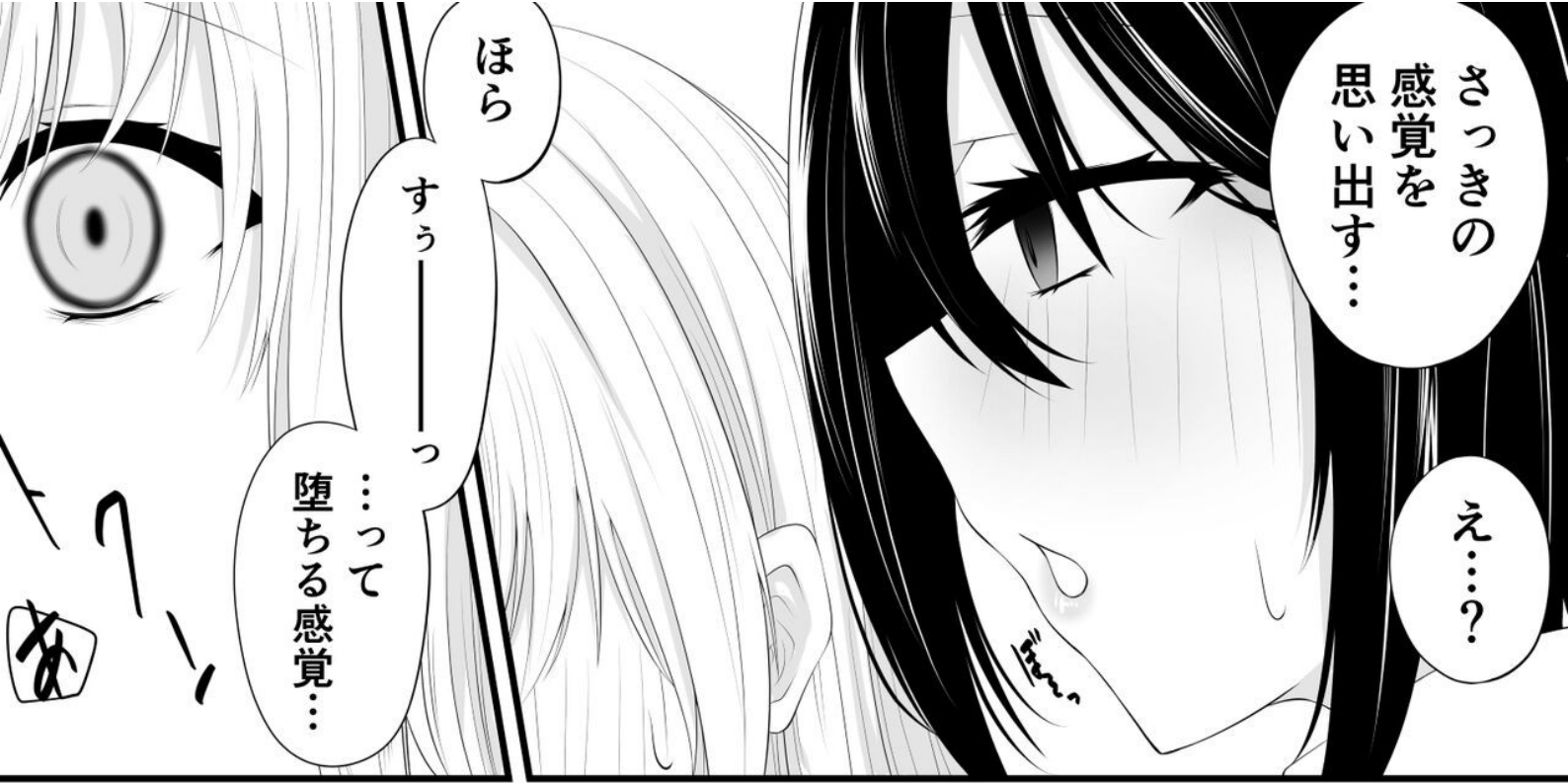
じい…

さ

ん







さっきの
感覚を
思い出す…

え…？

ほら

すう——っ

…って
堕ちる感覚…

あ



記憶は無くても
身体は覚えてる

ス——っ
力が
抜ける…

す——っ
頭が
真っ白…

気持ちいい

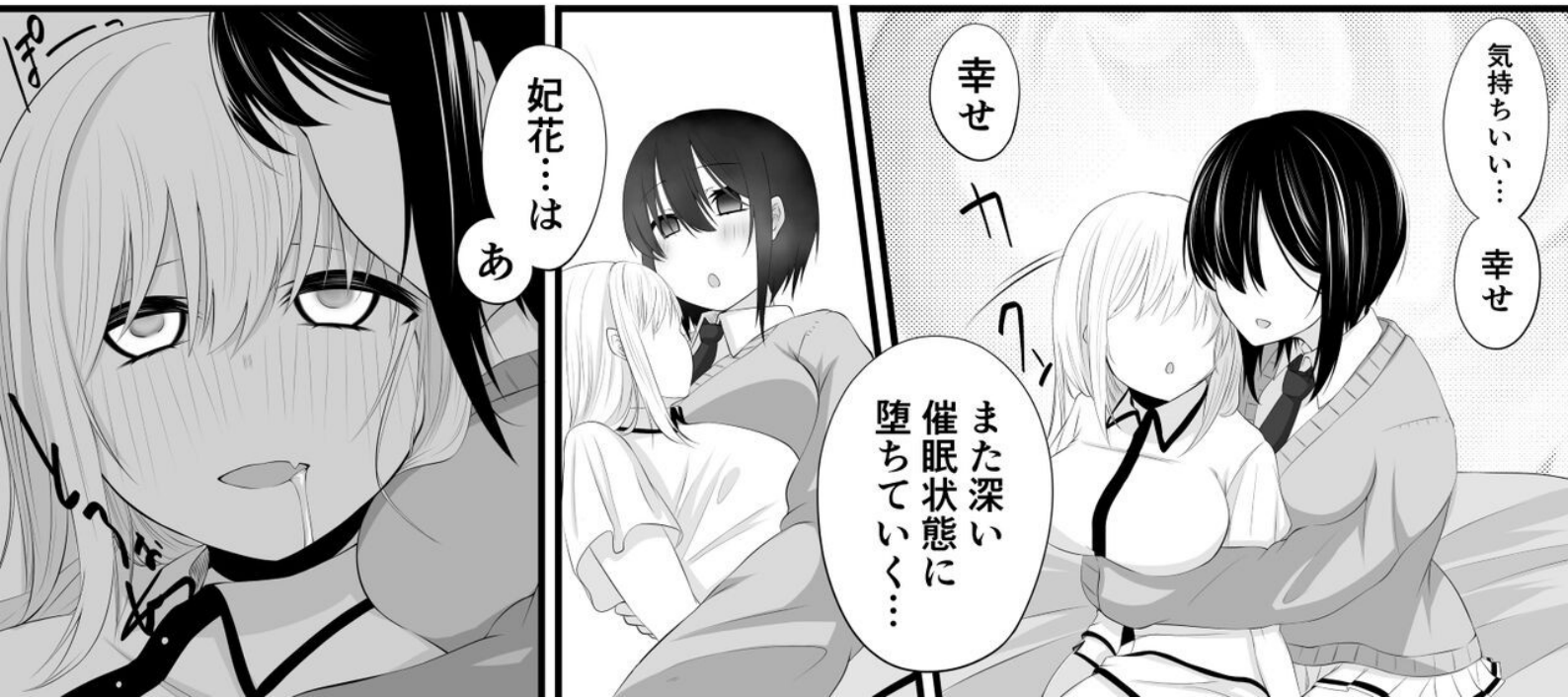
気持ちいい

ス——

ス——

あ

あ



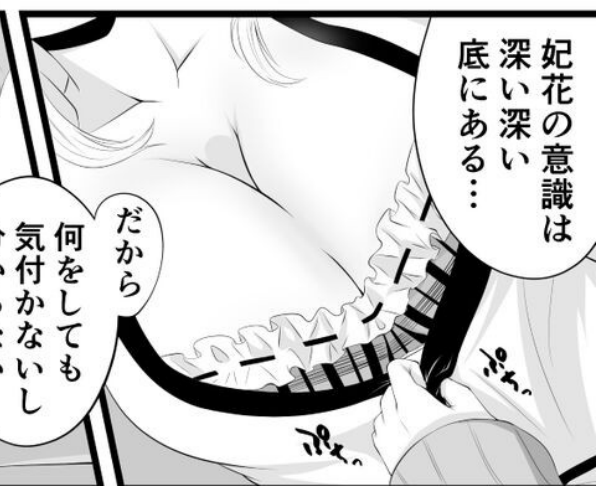
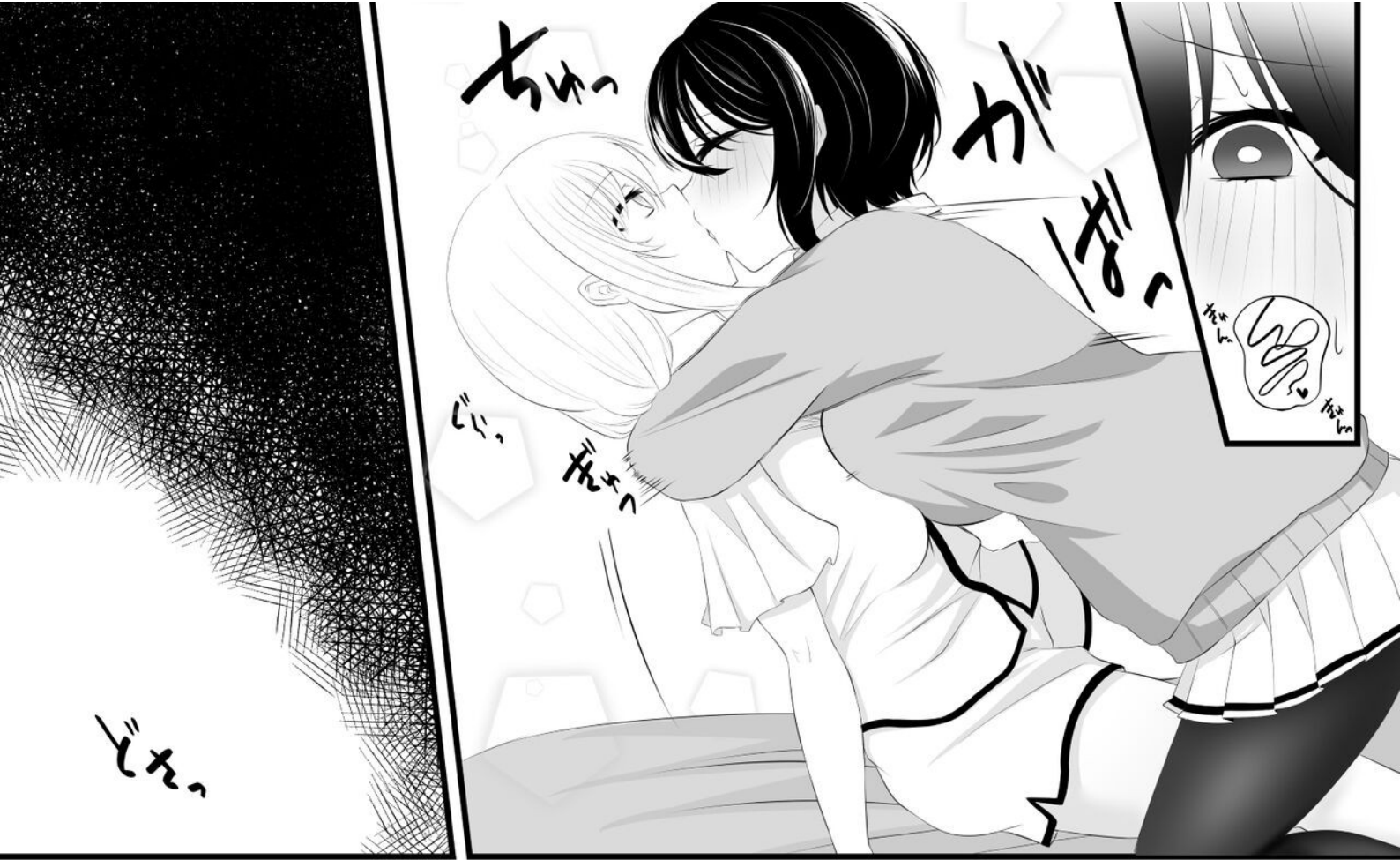
気持ちいい…
幸せ

幸せ

また深い
催眠状態に
堕ちていく…

妃花…は
あ

あ



でも僕が
いるから
大丈夫

必要なことは…
僕がして
あげるから…

何にしても
気付かないし
分からない

だから

妃花の意識は
深い深い
底にある…

妃花は…その…
どこが一番
感じやすい？

…妃花？

ぽ、僕が正しく
妃花を導ける
ように…

これからする
質問に正直に
答えてね



刺激に意識を集中して…
耳…胸…あそこ…
ゾクゾクする…
感覚に身を委ねて…

気持ちいい？

あああ
あああ

あーん
んーん
んーん



んーん

んーん
んーん
んーん



くちゅくちゅ
くちゅくちゅ
くちゅくちゅ

あああ
あああ
あああ



ぐにぐに…
ピンツ…
ピンツ…



大丈夫…
僕と一緒にいるから…
それに…
「それはすごく気持ちいいからね」

我慢しないで…
身体から力が抜けて…
そのまま…



待って…
これ以上は…
何か…んううっ♡



それが…
絶頂だよ

飲まれる



復習しよっか…
ほらさっきまでの
感覚を思い出す

触れられる…
舐められる…
擦られる…



妃花は
絶頂を覚えた
刻まれた…
身体に…記憶に

これから
毎日思い
出して…

僕を想い
ながら一人で
するんだよ

は…い…



僕が額に
触れると

感覚が
蘇る

触れられて
ないのに

快感が再び
襲ってくる



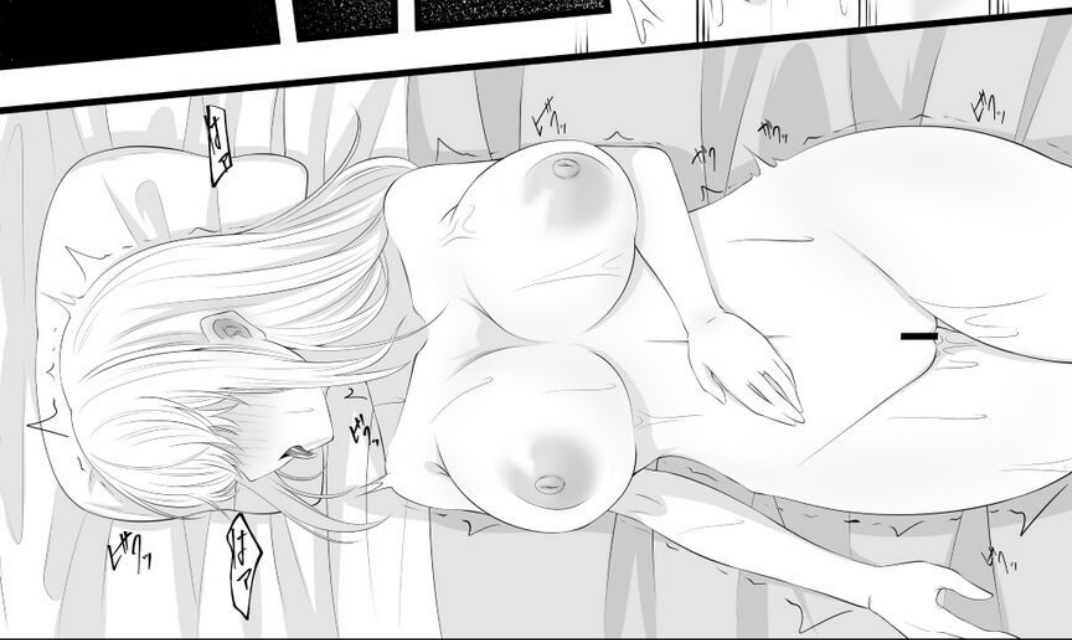


絶頂する

すーっ

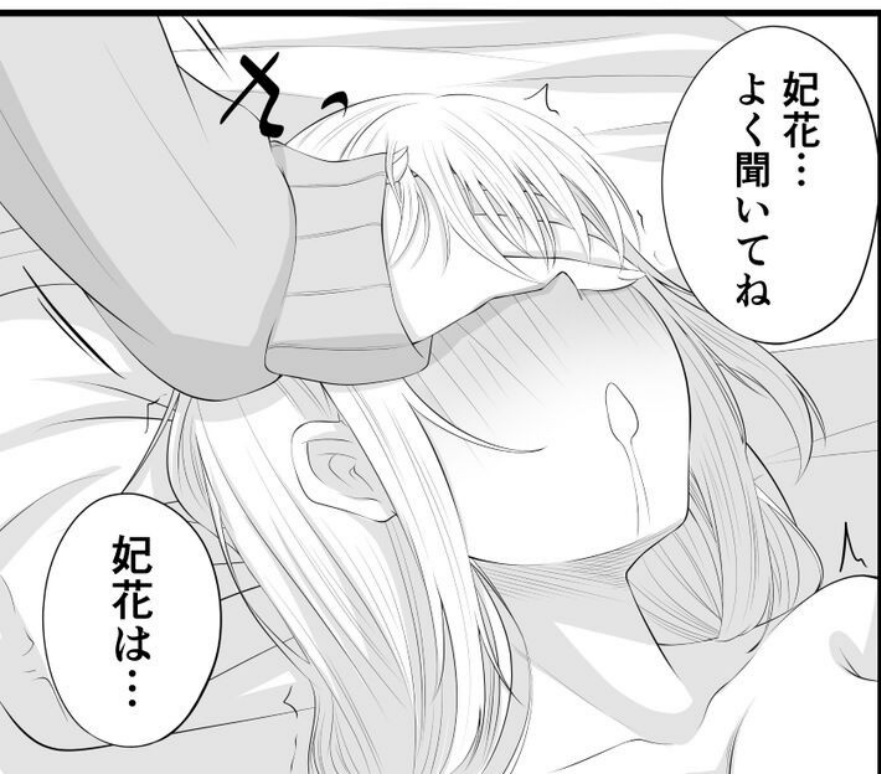
すーっ

すーっ



ふう

ちょっと暴走しちゃったけど…
上手くいってよかった…



妃花…
よく聞いてね

妃花は…



時間もそろそろマズいし…

また乱れちゃった髪を直して…後は…



ひとり

捕らわれて…
気持ちよくて…
頭の中真っ白…

そうして

僕に従うだけの
お人形になる



僕が妃花の髪を
縛ると…心も
縛られる…



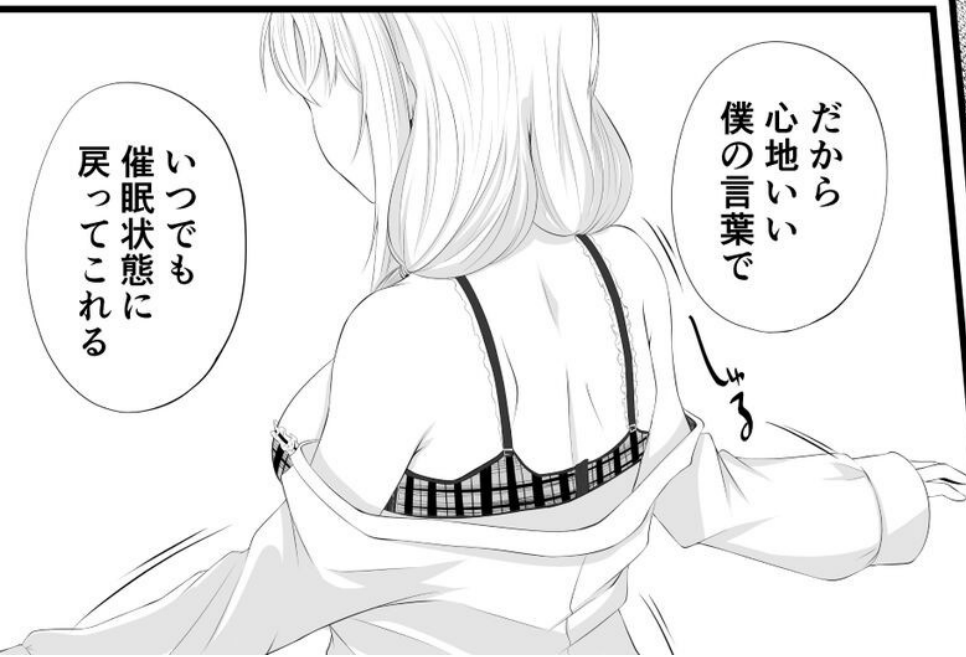
ふたつ

何も分からない
…従うだけの
お人形になる



催眠状態の時の
ことを妃花は
覚えてない

でも暗示は
心に刻まれ
ている



だから
心地いい
僕の言葉で

いつでも
催眠状態に
戻ってこれる



さあお人形さん…
制服に着替えて

着替え終わると
催眠状態から
戻って来るよ

…はい

